

わたしの 妊娠報告書

記載日 2016 年 / 月 12 日

おめでた宣言日	2015 年	11 月
年齢 (27) 歳	平成 (24) 年 (12) 月	結婚
私は (顕微授精)		で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (3) ヶ月
他院での治療歴	なし (<u>あり</u>) → 内容 (タイミング法・人工授精 1回)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(3) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	(1) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

夏でも冬でも関係なく、下半身を冷やさないようにしていました。
足首の上まであるくつ下は必ずはいていました。その他は、家で足湯を
して血流を良くしたり、ウォーキングを毎日していました。
あとは、夫婦円満、仲良くいること。そして、出来るだけ
笑顔でいるように心掛けていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

最初はタイミング法でチャレンジしてもできず、人工授精にステップアップしました。
3回目の人工授精も残念な結果で、「おかしいな？」と思い、すぐに卵管造影検査をしました。その結果、両方の卵管が通りにくく、自然妊娠はできないことが判明。
その後、1回目の体外受精で陽性になるか5週で流産。
その後、2回目で妊娠確定までいくことができました。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院は幸い、自宅から20分くらいだったので苦ではありませんでした。
土日祝もやっている病院なので、主人も仕事にそこまで支障なく、2人で通院でき、とてもとても助かりました。
治療中、辛い事もたくさんあり、落ち込んだり泣いたり、イライラしてほたりした時もありましたが、主人や家族に支えてもらい乗り越えることができました。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療は本当に辛い事はかりです。「なんで私ばかり…」と、思ってしまう、落ち込み、自暴自棄になってしまいかたです。そんな時は思いっきり泣いてしまいます。
そして、少しスッキリしたら、プラスになる事を考え、それを言葉にします。
あとは、治療以外で自分でできる事、体調管理や環境づくりなどを頑張り、夫婦2人でよく話し合うことです。

スタッフへのご意見など

アスカレディースクリニックのスタッフの皆さんには、本当にお世話になりました。
治療中の通院は本当に辛いことも多く前向きな気持ちではばかりではいらなかったです。でもそんな時もいつも笑顔で温かく話し掛けてくれました。
そんなスタッフの力があってくださるとても心強かったです。
本当にありがとうございました。